

新春

こあいさつ



会長 鈴木和彦

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別なご高配を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。本年も、より一層のご支援を賜りますよう、自由民主党議員一同心よりお願い申し上げます。11月の市議会定例会の自民党市議団の活動をこの報告致します。

TOPICS!

剣持議員が議長に就任

11月24日本会議が開かれ、剣持邦昭議員が議長に選ばれました。

就任にあたり

地域主権の時代が到来し、地域間競争が激化する中、私ども議会に課せられた役割はますます重要になってきております。これまでも静岡市議会では議会として果たすべき役割を考へ、市民に分かりやすい議会を目指して、積極的に取り組みを進めてまいりました。今後においても、議会基本条例の制定などさらなる議会改革に邁進するとともに、二元代表制の一翼を担う代表機関としての市民目線に立った議会運営に努めてまいります。どうか皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

議長 剣持邦昭

政策プロジェクト

葵区政策研究グループ

中山間地の過疎化や限界集落等の問題を食い止める手段として、活発な事業展開をしている企業を視察し、働く場の確保や農業後継者の育成、食を通しての地域との共生を調査しました。今日まで本市行政主導で様々な施設を設置してきましたが、民間企業の旺盛な企業感覚・実情を調査して、第6次産業の活性化に向けさらに研究してまいります。



左から、石上・井上・藤田・沢入・剣持・鈴木

特色ある基礎教育グループ

ゆとり教育の見直しと共に、多様なニーズがある学校教育、現在全国各地で独自の教育課程を立ち上げ競い合っている。小中一貫教育、脳科学（脳を鍛え心と学力を育む）、ことばと読書を大切に教育（読む・書く・話す・聞く）、なぜ離島の子供たちが国立大学に受かるのか（藤枝郡海土町）等、我々としても本市の教育行政とは視点を変えて、児童・生徒に何が必要か、適した学習環境は何かを追求し、恵まれた自然環境のもと、家族を愛し、地域を誇りに思い、たくましく成長をしていける提言をしていく為の活動であります。



左から、早川・道藤・沢入・牧田・他地・道藤

平成23年度11月補正予算の概要

一般会計 16億1352万円
病院事業会計 4700万円



	現状の問題点	主な事業と予算	
子育て支援・医療	●子育てに対する不安 ●より質の高い医療の必要性	★子ども医療費の助成拡大に伴う準備経費 ★清水病院における集中治療室等整備に伴う経費（債務負担行為）	2840万円 4700万円
災害復旧	●9月21日に発生した台風15号の豪雨及び暴風による被害	★農地災害復旧事業 ★林道災害復旧事業 ★治山災害復旧事業 ★安倍川緑地・スポーツ広場災害復旧事業	7090万円 4000万円 3400万円 2億3170万円
防災対策	●津波時の避難場所の不足 ●個人住宅の耐震化の必要性	★緊急避難場所として東名高速道路法面への進入口整備 ★木造住宅の耐震補強工事に対する助成	185万円 2600万円
公共事業他	★上記以外の公共事業（街路整備・道路新設改良・沿道環境改善・道路舗装整備）他、消防団員等公務災害補償等		11億8067万円

